

1. 緑のカーテンにチャレンジ!!

あなたも緑のカーテンにチャレンジしてみませんか!!

○ 緑のカーテンとは

植物に親しみながら、夏の暑さを和らげることができる身近な対策の一つです。

アサガオやゴーヤ・ヘチマなどのつる植物で窓の外をカーテンのように覆い、温度の上昇を抑える省エネルギー手法で、日差しを遮り、また、植物が持つ蒸散作用（根から吸い上げた水分を水蒸気として放出することで、熱を下げる働き）を利用することにより建物を涼しく保つことが出来ます。夏を涼しくすごしましょう！



○ 緑のカーテンの作り方(ゴーヤの例)

- 【場所は】 日差しを遮ることが出来ればどこでも効果はありますが、西日が当たる窓や壁面などは特に効果があります。
- 【準備】 ゴーヤの種は硬いので、一晩水につけて給水させてから種を蒔くと発芽がそろいます。種のとがった先をつめきりで切ってから、切った先が下になるように植えます。
- 【用土】 プランターの底が見えないくらい底石を敷き、水はけをよくし、野菜用にミックスされた用土をたっぷり入れます。プランターは野菜用の大きなものがよいです。
- 【種まき】 直まきは、5月ごろで、プランター1つあたり8粒程度を等間隔に筋状にまき5mmくらいの厚さに土をかけそと水をやります。発芽して本葉が出たら元気の良い苗3本を残して間引きをします。間引きをした苗は別の鉢やプランターに植えても良いです。ポットで発芽させても良いです。
- 【育て方】 つるが伸びる前に園芸用ネット（網目10~15）を張ります。2階のベランダの支柱や手摺に結びつけたり、ワイヤーやポールを張り、風でネットが外れないようにします。下は木杭やプランター本体に結びつけて、しっかり固定します。つるをビニールひもなどで留めながら重ならないように形良く誘引します。
- 【水やり】 日当たりの良い場所では朝晩の涼しい時にたっぷりとやります。
- 【肥料は】 梅雨明け以降にチッ素（N）分の多い液肥を使用法に従って薄めてあげることで葉が良く茂り緑のカーテンの効果がまします。
- 【病虫害】 ゴーヤは病気や病虫害の少ない植物です。病虫害が見つかったり、気になることがありましたら、緑の相談所に相談しましょう。

【収 穫】 食用にする場合は、開花後 15～20 日たって、
果実の形が出来たらすぐに収穫します。
種をとる場合は、果実が黄色くなるまで放置し、
赤く熟した種をとり陰干しします。翌年の種を
とっておきましょう。



【スケジュール例】（一般に、発芽に適した気温は 25℃以上です）

	4	5	6	7	8	9	10
ゴーヤー		種まき ←→	ネットはり ←→		←→ 収穫		
		←→ 植えつけ					

○ 緑のカーテンの効果

葉の繁り方や育てた場所にもよりますが、「緑のカーテン」の裏と表では約 2～3℃
程度の差があるそうです。

○ 緑のカーテンに関するご質問は「緑の相談所」へお尋ねください。

千葉県立青葉の森公園緑の相談所 043 (208) 1510

相談日 水・木・土・日曜日 10時から12時、13時から16時

千葉県立北総花の丘公園緑の相談所 0476 (47) 4031

相談日 火・金・日曜日 10時から12時、13時から16時

千葉県立柏の葉公園緑の相談所 04 (7134) 2016

相談日 水・木・土曜日 10時から12時、13時から16時

○ 千葉県ホームページに「緑のカーテン」のページを開設しています。

「緑のカーテン」の情報（体験談や写真の募集、栽培方法）を掲載していますので、
ご覧ください。

ホームページは、インターネットで 千葉県 公園緑地課 緑のカーテン
と入力して、検索ボタンをクリック！

または、<http://www.pref.chiba.lg.jp/kouen/toshikouen/curtain/index.html>

チャレンジ！緑のカーテン ～体験談の募集～

【応募方法】

体験談 400字程度にまとめてください。

写 真 L版サイズ程度にプリントしたものまたはデータ

※ともに住所、氏名、植物の種類、植えた場所・方角などを書いて郵送または
メールでお送りください。なお、メールの場合、写真は1メガバイト程度と
してください。（データの画素数は1600×1200ピクセル程度）

締め切り 9月30日 必着

問合せ・提出先 〒260-8667（住所不要） 千葉県公園緑地課

電 話 043-223-3996 Eメール kouen2@mz.pref.chiba.lg.jp